

**「2022年度キリングroupプロジスティクス大賞」発表会を開催**  
 ～社会的功績、業務遂行上、非常に高い効果をあげた13案件が受賞～

キリングgroupプロジスティクス株式会社（社長 安藤弘之）は、「2022年度キリングgroupプロジスティクス大賞」発表会を2023年3月8日（水）にキリングgroup本社（中野区）にて開催しました。

当社では、社会的功績により会社の名誉となる行為、また、有益な創意工夫、改革、チャレンジ、安全・衛生などの観点において業務遂行上、非常に高い効果を上げた案件を「グループの部」「個人の部」に分けて「キリングgroupプロジスティクス大賞」として表彰する制度を設けています。

2022年度は、グループの部で12件が受賞し、個人の部は、全社員を対象とする“カイゼン”提案の中から、提案数が多く、かつ最も高く評価された1名が受賞しました。

発表会当日は、受賞案件を今後に生かしていくために、WEB会議システムに多くの社員が参加し、受賞者からの各取り組み内容や成果の発表を聞きました。また、当日視聴できなかった社員は発表の録画を視聴しました。

■ 2022年度の表彰案件 グループの部 12件

対象	表彰案件名	概要
1 東日本支社	無災害記録の継続	日々の一人一人の努力の積み重ねにより、安全文化情勢に結びつけ、無災害記録8000日を実現した。
2 東日本支社	運営に関わる羽生・伊勢崎の連携シナジの取り組み	2支店で連携して課題解決や業務効率化や人財育成を取り組み、支店の相互支援が他拠点のモデルとなった。
3 東日本支社	部門横断での配車人財育成の取り組み	専門性が高い配車業務の人財育成の仕組みを作ったことで、要員確保と育成についての課題解決を実現した。
4 西日本支社	広島支店外販の収支改善に向けた顧客開拓	設備修繕やルール設定などの受入準備により安定稼働が実現し、他業務の外販獲得に繋がった。
5 西日本支社	近畿ブロックの二次転送削減取り組み	拠点間転送を必要最低限に削減することで、トラックの有効活用を実現した。
6 九州支社	新しい働き方を実現する事務所リニューアル	プロジェクトチームを中心に支社全員参画で多様な人財が活き活きと働けるオフィスを実現した。
7 本社	グループ物流費の事業スキーム変更	料金体系の見える化が従業員のコスト意識の醸成に繋がった。
8 本社	組織風活性化取り組み（男性育休取得推進&社内オンラインインターンシップ）	イクボスセミナーやアンケート実施を通じて従業員の男性育休に対する意識向上が進み、取得者増加にも繋がった。
9 本社	2022年9月仮需期の輸配配送完遂	全社一丸となって方針や出荷ガイド作成など事前準備を計画的に実施することで混乱なく配送完遂を実現した。
10 本社	パレット購入コスト削減プロジェクト活動	パレット選別基準の標準化などにより、パレット購入コスト削減を実現した。
11 本社	各種勉強会の実施・Teams活用推進	全社を巻き込んだ各種勉強会やTeams利用推進など、将来につながる取り組みを実施した。
12 ケーエルサービス 東日本(株)	中長期を見据えた適正要員確保の取り組み	将来を見据えた要員計画を検討し、未経験者やパーパードライバーの採用・育成・定着までに繋げる取り組みを実施した。

■ 個人の部1件

所属	表彰案件
ケーエルサービス九州(株)企画部朝倉営業所 高瀬 淳さん 1名	ちよこつとカイゼン 年間最多提出件数40件、年間最多ポイント505ポイント



発表会の様子



発表会に参加した受賞者

#### ■ 安藤社長コメント

受賞案件の取り組み内容と成果は期待以上で大変嬉しく思っています。取り組みの実行までに様々な困難があったと思いますが、それを乗り越え成果に結びつけたのは、日頃の努力の積み重ねだと思えます。引き続き従業員の皆さんには、あきらめずにチャレンジし続けてほしいです。そして、会社は全力でサポートすることを約束します。



キリングroupロジスティクス株式会社は、キリングroupで培った「キリン品質」で、お客様に「安全」・「安心」・「信頼」と「質の高いサービス」を提供するとともに、国土交通省・経済産業省・農林水産省が推進する「ホワイト物流」推進運動に取り組むことで、持続可能な物流を実現していきます。

#### 【本件お問い合わせ先】

キリングroupロジスティクス株式会社 人事総務部 人事総務担当（担当：山内）  
東京都中野区中野4-10-2 中野セントラルパークサウス Tel: 03-6837-7010